

平成22年度
日本留学試験(第1回)
正 解 表

平成22年度日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記 述 問題解答例を329ページに掲載

読解			
問		解答欄	正解
I		1	4
II		2	1
III		3	3
IV		4	1
V		5	3
VI		6	4
VII		7	2
VIII		8	4
IX		9	1
X		10	2
XI	問 1	11	2
	問 2	12	3
XII	問 1	13	4
	問 2	14	1
XIII	問 1	15	4
	問 2	16	1
XIV	問 1	17	2
	問 2	18	4
XV	問 1	19	1
	問 2	20	4
XVI	問 1	21	1
	問 2	22	3
XVII	問 1	23	2
	問 2	24	2
	問 3	25	1

聴読解			聴解		
問	解答欄	正解	問	解答欄	正解
1 番	1	4	13番	13	1
2 番	2	3	14番	14	2
3 番	3	3	15番	15	4
4 番	4	1	16番	16	4
5 番	5	4	17番	17	2
6 番	6	3	18番	18	2
7 番	7	2	19番	19	4
8 番	8	1	20番	20	3
9 番	9	2	21番	21	3
10番	10	1	22番	22	2
11番	11	1	23番	23	1
12番	12	2	24番	24	2
			25番	25	4
			26番	26	1
			27番	27	3

〈理 科〉

物理			
問		解答欄	正解
Ⅰ	問 1	1	3
	問 2	2	6
	問 3	3	2
	問 4	4	3
	問 5	5	2
	問 6	6	2
	問 7	7	3
Ⅱ	問 1	8	3
	問 2	9	6
	問 3	10	3
Ⅲ	問 1	11	1
	問 2	12	5
	問 3	13	3
Ⅳ	問 1	14	4
	問 2	15	4
	問 3	16	2
	問 4	17	2
	問 5	18	3
	問 6	19	6

化学		
問	解答欄	正解
問 1	1	1
問 2	2	2
問 3	3	1
問 4	4	4
問 5	5	3
問 6	6	4
問 7	7	6
問 8	8	5
問 9	9	3
問10	10	2
問11	11	4
問12	12	4
問13	13	3
問14	14	2
問15	15	1
問16	16	6
問17	17	3
問18	18	1
問19	19	6
問20	20	3

生物		
問	解答欄	正解
問 1	1	6
問 2	2	5
問 3	3	5
問 4	4	3
問 5	5	2
問 6	6	5
	7	4
問 7	8	4
	9	5
問 8	10	2
問 9	11	5
問10	12	3
問11	13	3
問12	14	3
問13	15	1
問14	16	5
問15	17	4
問16	18	4

〈総合科目〉

問	解答欄	正解
問 1	1	4
	2	2
	3	2
	4	4
問 2	5	3
	6	1
	7	1
問 3	8	2
問 4	9	3
問 5	10	2
問 6	11	1
問 7	12	2
問 8	13	4
問 9	14	4
問10	15	1
問11	16	1
問12	17	2
問13	18	4
問14	19	3
	20	2

問	解答欄	正解
問15	21	3
	22	3
問16	23	2
問17	24	3
問18	25	4
問19	26	1
問20	27	1
問21	28	2
問22	29	3
問23	30	2
問24	31	1
	32	4
問25	33	4
	34	4
問26	35	3
問27	36	1
問28	37	4
	38	2
問29	39	3

〈数 学〉

コース 1			
問		解答欄	正解
I	問 1	A	2
		B	3
		C	4
		DE	-2
	問 2	F	2
		G	3
		H	5
		IJ	-5
		K	0
		L	1
II	問 1	M	2
		AB	96
		CD	24
		EFG	500
		H	6
		I	3
	問 2	JK	48
		LM	45
		NO	10
		PQ	35
III	問 2	RSTU	5103
		VW	53
		XYZ	263
	問 1	AB	-5
		C	3
		DEF	-35
		GHI	-27
IV	問 1	JKLM	-9-7
		NOPQ	-5-3
	問 2	AB	21
		CD	31
		EFGH	4946
		IJ	16
		K	4
		L	6
V	問 2	M	3
		NO	-2

コース 2			
問		解答欄	正解
I	問 1	A	2
		B	3
		C	4
		DE	-2
	問 2	F	2
		G	3
		H	5
		IJ	-5
		K	0
		L	1
II	問 2	M	2
		AB	-8
		C	4
		DE	20
		FG	36
		H	6
		IJK	-22
III	問 2	LM	22
		ABC	113
		DEF	341
		GH	13
		IJ	89
		KLMN	2319
		OPQRS	42717
		TUV	-18
		WX	35
		AB	41
IV	問 1	CD	22
		EF	14
		GHIJ	1614
		K	1
		L	6
	問 2	MN	14
		O	3
		P	3
		Q	1
		RSTU	2331
V	問 2	V	0
		W	2
		XYZ	233

「記述」問題解答例

①

新聞に目を通せば、その日世界のどこで何が起きたのかを効率よく把握できる。このため、新聞を読めば世の中の動きがよくわかると考えられているのだろう。それに、新聞では出来事の重要性によって、記事の大きさが変わるので、読むべきニュースが一目でわかる。インターネットでは、大量の情報から自分で取捨選択しなければならないので、大変だ。

また、新聞なら、ふだんあまり興味がない話題でも記事が目に入れば本文も読むので、幅広い知識の蓄積に有効だ。インターネットでは見出しだけで判断するため、自分の関心領域や知識の幅は広がりにくい。

しかし、特定のニュースについて詳しく知りたい場合は、インターネットのほうが適している。最新情報が次々と配信されるし、関連記事へのリンクや映像や音声などによって、更に詳細な情報を得られるからだ。

私は、目的によって両者を使い分けるほうが良いと考える。つまり、特定のニュースについて調べる場合はインターネットを利用し、その日の主な出来事を知りたい場合は新聞を読むのが良いと思う。

②

面接試験では、その大学に入ることに對する受験者の熱意や人柄を知ることができる。さらに、入学後、よい学業生活を送るために大切な学問や校風への適性を判断できる。このようなことは、筆記試験では測れない。また、筆記試験で測っていた知識や学力は、面接で質問する内容を工夫することによって測れると思う。この場合、カンニングも防げる。したがって、学科試験をなくして、面接試験だけにすることで、受験生の資質や学力をより総合的に判断できるのではないか。

一方、短所としては、受験者と面接する先生との相性の問題がある。試験が面接のみの場合、たまたま相性の悪い先生と面接した受験者は不利になるかもしれない。また、受験者が多い場合は試験に時間がかかり、大学側の負担が大きくなる。

もし面接試験だけにするなら、複数の先生が面接する等、公平に合格者を決定できるしくみや、学科試験に充てていた時間・人員をうまく面接に使う等、大学の負担を減らす工夫が必要だ。そうすれば、受験者の能力を総合的に判断できる面接の長所は大きいので、とても良い案だと思う。

「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、それぞれの得点を表示します。

得点	基準
50 点	(レベル S) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。
45 点	(レベル A) 課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。
40 点	
35 点	(レベル B) 課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。
30 点	
25 点	(レベル C) 課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。
20 点	
10 点	(レベル D) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。
0 点	(NA) * 採点がなされるための条件を満たさない。

レベル A, B, C については、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

* 0 点 (NA) に該当する答案は以下の通りである。

- ☐ 白紙のもの。
- ☐ 全文が日本語以外の言語で書かれているもの。
- ☐ 全文が課題文の引き写しで終わっているもの。
- ☐ 与えられた両方の課題 (①と②) について書かれているもの。
- ☐ 与えられた両方の課題 (①と②) の、どちらについて書かれているか判断できないもの。
- ☐ 与えられた課題とまったく無関係なことが書かれているもの (問題冊子の表紙等、課題と関係のない文章を引き写している、あるいは自己紹介で終わっている等)。
- ☐ その他、委員会の議を経て、0 点とするに至当な理由があると判断されたもの。

平成22年度 日本留学試験(第1回)試験問題
(聴解・聴読解問題 CD 付)

発行日 …………… 2010年 9 月10日 初版第 1 刷

編著者 …………… 独立行政法人 日本学生支援機構
〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
電話 03-6407-7457
ホームページ <http://www.jasso.go.jp/>

発行者 …………… ブレندان・デラハンティ

印刷所 …………… 株式会社 ケーコム

製本所 …………… 株式会社 越後堂製本

発行所 …………… 株式会社 **ピアソン桐原**
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 2-44-5
TEL 03-3314-8181 (代表)
ホームページ <http://www.pearsonkiriara.jp/>

©2010 Japan Student Services Organization

Printed in Japan

▶ 乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

▶ 本書の内容を無断で複写・複製することを禁じます。

ISBN978-4-342-88279-1

CDトラック番号一覧

トラック番号	問題番号等	トラック番号	問題番号等
1	音量調節	19	聴解の説明
2	試験全体の説明	20	聴解練習
3	聴読解の説明	21	聴解練習の解説
4	聴読解練習	22	聴解 13 番
5	聴読解練習の解説	23	聴解 14 番
6	聴読解 1 番	24	聴解 15 番
7	聴読解 2 番	25	聴解 16 番
8	聴読解 3 番	26	聴解 17 番
9	聴読解 4 番	27	聴解 18 番
10	聴読解 5 番	28	聴解 19 番
11	聴読解 6 番	29	聴解 20 番
12	聴読解 7 番	30	聴解 21 番
13	聴読解 8 番	31	聴解 22 番
14	聴読解 9 番	32	聴解 23 番
15	聴読解 10 番	33	聴解 24 番
16	聴読解 11 番	34	聴解 25 番
17	聴読解 12 番	35	聴解 26 番
18	聴読解終了の合図	36	聴解 27 番
		37	聴解終了及び 解答終了の合図